



学校教育目標

知 自己を見つめ 自ら学ぶ
徳 思いやりのある 豊かな心
体 強い意志 たくましい体

校訓

つむぎ輝け

評価は勇気を生む

八雲町立野田生中学校長 植田 資世

学校では、日々のさまざまな取り組みに対して「評価」を行っています。わかりやすいもので言うと「通知表」によってお伝えする教科ごとの学習評価、「評定」です。単元テスト等の数字のデータや見取りから教科担任が評価します。この5段階の評定が高校入試に影響するため、受験生はこの「評定」にこだわるのです。

もちろん、本来の目的は違います。自分の学びの成果を振り返り、次のステップに向かうための資料とすることが目的です。

改めて考えてみると学校の「評定」など通知表に記載されていることは、すべて学校であったことの評価です。そもそも学校で過ごす時間は1週間168時間のうち40時間。4分の1程度です。つまり、一人の生徒の一部分の評価にすぎず、これをもって「この子はこうだ」と決めつけることはできません。

では「評価」は誰がすべきものなのか、何のために必要なのか。…評価が無くても人は生きていけます。それでもなぜするのか？私は『自分の現在地点を照らすため』だと考えます。これまでどうやってがんばってきたのか、その結果どんな人になれたのか、そんな

自分がつむべき夢は何なのか。これらを確認できれば、次のゴールが見えてきます。そして、本人以外で一番適した評価者は、家族です。評価者には、本人が次のゴールに向かう背中を押すという重要な役割があります。学校が行う「評価」は、家族が評価をする際の資料に過ぎないのです。

家族ですからどんな評価の仕方になるかは人によって違います。褒め称えるのか、笑顔を見せるのか、抱きしめてあげるのか、助言するのか。

一番大切なことは本人を大切に思い、認めること。そして与えるものは「勇気」だと思います。どんな人間でも「それでいいんだよ」と認められれば、心に自信が生まれて自然と前を向くようになります。ここで一步を踏み出す時に「勇気」が必要なのです。家庭も学校もその「勇気」を与えるために評価をするのだと思います。

今年度の学校生活もあとわずかとなりました。学校の評価を参考としながら、ご家庭で子どもたちに大きな「勇気」を届ける最後の評価をお願いいたします。

PTA新会長に〇〇さん

2月20日(金)にPTA総会が行われました。今年度の経過報告、会計監査、次年度の事業計画、予算案が承認されました。また新会長の竹村さんをはじめ、新しい三役の皆さんが選出されました。

総会では、今年度で勇退される会長の〇〇さんと監査の〇〇さんに、PTAから感謝状が贈呈されました。今年度の大きな行事は卒業式を残すばかりとなりましたが、よろしくお願いいたします。

<令和8年度 PTA三役>

- 会長
〇〇 〇〇さん(新2年)
- 副会長
〇〇 〇〇さん(新3年)
〇〇 〇〇さん(新2年)
- 監査
〇〇 〇〇さん(新2年)
〇〇 〇〇さん(新2年)
〇〇 〇〇さん(新2年)



林会長には町PTA連合会研修大会を始め、PTA活動の推進にご尽力いただきました。



幸村副会長には、長年にわたりPTA三役としてご尽力いただきました。

3月の主な行事予定

3月については入試や卒業式、年度末の諸会議のため、給食の有無や下校時刻が変則的になります。3年生については学年閉鎖のため、3日・6日・9日・10日の授業時間に予定から変更があります。

- 2日(月) 放課後学習会
- 3日(火) 1・2年生4時間授業
3年生5時間授業
- 4日(水) 1・2年生3時間授業(給食なし)
3年生公立高校入試 職員会議
- 5日(木) 1・2年生3時間授業(給食なし)
3年生公立高校入試
- 6日(金) 3年生6時間授業
- 9日(月) 1・2年生4時間授業
3年生6時間授業
3年生を送る会
大掃除・ジャージ登校
- 10日(火) 1・2年生4時間授業
3年生6時間授業
私服登校日
- 11日(水) 4時間授業
公立高校追試験
- 12日(木) 3年生4時間授業
1・2年生5時間授業
移動図書
ジャージ登校 3年生大掃除
- 13日(金) 第67回 卒業証書授与式
(給食なし)
- 16日(月) 4時間授業
- 17日(火) 4時間授業
公立高校合格発表
- 18日(水) 4時間授業
職員会議
- 19日(木) 3時間授業(給食なし)
ジャージ登校 大掃除
- 21日(土)・22日(日) 校舎内ワックスがけ
- 23日(月) 3時間授業(給食なし)
- 24日(火) 3時間授業(給食なし)
修了式 離任式